

第4次長野県水環境保全総合計画の概要

1 計画の期間

平成20年度～平成24年度(5年間)

2 計画の性格

- ①長野県水環境保全条例に基づく計画
- ②長野県が目指す水環境保全の基本的方向や推進方策等を明示
- ③県民、事業者、行政が連携・協働して地域特性を生かしながら実施
- ④市町村が行う水環境保全の指針

3 水環境保全の方針

①健全な水循環と安定した水資源の確保

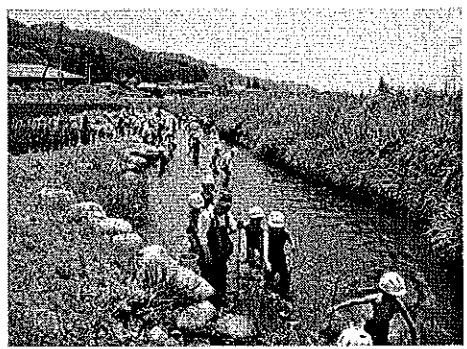
- ・地下水のかん養等による水循環機能の維持・回復
- ・河川維持流量の確保等、健全な水循環と豊かな生態系の保全
- ・水の有効利用推進と、水資源の保全



<美しい棚田の風景（よこね）>

②きれいで安心な水の保全

- ・健全な生態系維持と自然浄化による水質の保全
- ・豊かな水辺、自然環境の保護・保全
- ・汚濁物質の発生源対策による汚濁負荷の削減
- ・定期的な水質監視と、きれいで安心な水の保全



<多自然川づくり（農具川：大町市）>

③水文化の継承と発展

- ・水文化の継承と、水環境保全意識の高揚
- ・美しい水辺空間・景観の保全
- ・水環境保全の啓発と、県民参加による水環境保全



<エコクラブ「水生生物観察会」>

4 現計画策定時の背景

- ・都市化の進展による舗装面の不浸透面積の増加
- ・高齢化に伴う担い手不足による農地・森林の荒廃
- ・農地・森林の荒廃による地下水かん養機能の低下
- ・特定外来生物の増加による在来種への被害や生態系搅乱
- ・硝酸性窒素等による一部の地下水の汚染
- ・水辺に触れる機会の減少等による水の大切さについて考える機会の喪失
- ・N P Oなどを通じた水環境保全活動の活発化

5 水環境保全目標

①水量維持目標

2 河川

②水質保全目標

- ・生活環境項目（4項目）
- ・金属化合物（10項目）
- ・揮発性有機塩素化合物（12項目）
- ・農薬項目（52項目）
- ・その他の項目（11項目）
- ・水道水源ダム湖（8ダム湖、5項目）

③地域別水辺環境目標

10広域圏ごとに、45河川3湖沼の水辺環境目標について、「水辺の自然」、「水辺の親水性」、「流域の保全」について設定

6 水環境保全行動指針

県民や事業者に取り組んでもらいたい行動事例の指針

	家庭や地域	工場、事業場、農林漁業
①健全な水循環と安定した水資源の確保	4項目	6項目
②きれいで安心な水の保全	8項目	11項目
③水文化の継承と発展	4項目	2項目

7 達成目標

計画期間（5年間）における事業の達成水準（31項目）

8 施策の展開

